車載用座位保持装置 キャロット3

# 取扱説明書

ご使用になる前に必ずお読みください

SEEDS

キャロットⅢは、自力で座位を保持することの難しい、重度の障害を持つ子どもたちのために開発された「Special Needs Child Restraint system（特別な配慮の必要な子供たちのためのチャイルドシート）」です。
製品とお子様への適用については、購入前に必ずかかりつけの医師にご相談ください。また使用される前に製品の背面ポケットに収納された「取扱説明書」を熟読していただくようお願いいたします。

この製品は「ヨーロッパ安全基準（ECE R44/04)」の、「汎用幼児拘束装置（Universal restrained system for children）（クラスⅡ＆Ⅲ）」として、ドイツの政府機関である「KBA（Kraftfahrtbundesamt）」の承認を受けた製品です（Number of approval: 44R – 04301283)。

この製品はドイツのメディカルプロダクトとしての承認を受けています。

この製品は ISO9001 による品質管理のもとで「日本」で生産されています。

## 目 次

## 目 次

# 警告 安全にご使用いただくための情報

**重大な事故や死亡事故につながる可能性があります**

- 本製品は、お子様の体重が 15kg ～ 36kg 未満専用（クラスⅡ&Ⅲ）のものとしてチャイルドシートの認証を取得しております
  ただし本製品はクラスⅡ&Ⅲの対象ではない 10kg と 49kgダミーによるクラッシュテストにも合格しておりますので、お子様の体重が 15kg ～ 36kgの範囲外の場合は、医師の指導のもとで使用の適否をご検討いただくようお願いいたします。
- 本製品の車両シートへの固定方向は、前向き姿勢のみです。
- ぴったりとフィットさせるために、本製品のベルトを調整してご利用下さい。緩みや捩れがでないように注意し、また、きつく締め過ぎて子供の身体を不自然に押したりしないようにしてください。
- 本製品の車両シートへの固定は、本取扱説明書の記載のとおり正しくしっかりと取り付けてください。
- 本製品の使用の際には、車両側3点式シートベルトとの併用が義務づけられています。最初にお子様の姿勢を整えたうえで、本製品の5点式ベルトと併せて、必ず二重に着用してください。
- 車両側3点式シートベルトは、ECE 規則 No.16 の規定または他の同等の規格で認められたものが対象となり、認定品装着車以外では使用できません。
- 本製品の使用にあたっては、製品本体および取扱説明書に記載されている方法でお使いください。記載されている方法以外では使用しないでください。
- 万が一、事故等に遭われた場合、安全上の性能が損なわれている恐れがありますので、事故の度合いが軽度、重度にかかわらずそのまま使用しないでください。
- カバーを取り外した状態で使用しないでください。
- カバーを本製品以外のものと交換しないでください。
- 本取扱説明書は、必ず製品の背もたれポケットに入れて保管し、いつでも見ることができるよう常備してください。

# 警告 安全にご使用いただくための情報

**重大な事故や死亡事故につながる可能性があります**

- 本製品の使用については、特別な認可を受けた場合を除き、車両以外の場所（例えば、自宅、ボートなど）や本来の目的以外での使用を禁じます。
- 取り付ける車両シートの位置の選定については、後部座席が最も安全です。詳細については、本取扱説明書と車両のオーナーズマニュアルをご覧になるか、お求めの販売店にご相談ください。
- 本製品にお子様が座っていない状態でも、万が一の事故等の際、本製品の飛散などによる被害の拡大を防ぐ為、製品本体は常にしっかりと固定しておいてください。
- エアバッグ付きの車両シートで使用する場合は、事前に車両のオーナーズマニュアルのチャイルドシート使用の際の注意点等をご確認のうえ、ご使用ください。
- 本製品を使用する際の背もたれの角度は、過度にリクライニングした状態ではなく、なるべく通常の「背を起こした状態」でお使いください。
- 本製品を移動する場合は、絶対に肩ベルトを持って持ち上げたり運んだりせずに、本体ごと抱えるか、もしくは固定ベルトを持つようにしてください。肩ベルトに無理な力が加わると、肩ベルト長さ調整装置の損傷につながる恐れがあります。
- 万が一の事故の際、乗客の身体を守る基本的な役割は、車両本体と車両シートベルトが担っていますが、チャイルドシートを適正に使用することにより、お子さまの生存率をかなり向上させることができます。したがって本製品を利用される方は、その取り扱い方法をしっかりと理解し、適正に活用いただくことが重要になります。

# 安全情報

正しく安全にご使用いただくために

## 重要事項

- 使用する時は、毎回本製品がしっかりと車両シートに固定されていることと、5点式ハーネスと胸パッドがお子さまをしっかりと保持していることを確認してください。
- お子さまを座らせる時の服装については、ごわついたり、だぶついたりするようなコートやジャケット類は脱がせ、5点式ハーネスと胸パッドがお子さまの身体にフィットするようにしてください。
- 駐車の際などに直射日光が当たり、製品の一部が高温になり火傷の原因になる恐れがあるので、駐車中は製品にカバーをかけてください。
- 使用しない時は安全な場所に保管し、上に重いものなどを載せないでください。
- たとえ短時間でも、車内にお子さまを一人きりにしないでください。
- 本製品を取扱説明書に記載されていない方法で使用したり、部品類を外したり、ハーネスや車両シートベルトなどの異なった使い方をしないでください。
- 本取扱説明書に記載されていない方法で、座面の高さ位置を上げたり、座の奥行や長さを変えたりしないでください。
- 後部座席に本やバッグなどをそのまま放置しないでください。急ブレーキの際、飛散などによる深刻な事故につながる可能性があります。
- 車両シートが折りたたみ式タイプの場合は、確実にロックが効いているか確認してください。効いていない状態では、本製品の確実な固定が出来ないため大変危険です。
- 他のお子さまを、本製品で遊ばせないでください。

# 安全情報

## 正しく安全にご使用いただくために

### 認　証

本製品は、ヨーロッパ安全基準 ECE R44/04（クラスⅡ＆Ⅲ）の認証を受けた製品です。

**警告！** 本製品は、進行方向前向き取付け専用です。

### 肩ベルトに関する重要な情報

**警告！**

背もたれを倒すときは下記の手順により、いったん肩ベルトを緩めた後で背を倒し、再び肩ベルトを締めなおしてください。そのまま倒すと肩ベルトが締まり過ぎになり危険です。

## 各部の名称

ヘッドサポート

上部固定ベルト

シートベルトガイド

肩パッド高さ調整ベルト

背高さ調整ベルト

座面

肩ベルト用スリット

背もたれ

肩ベルト

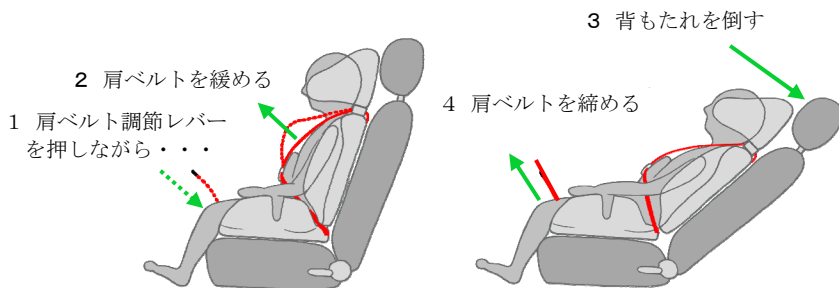
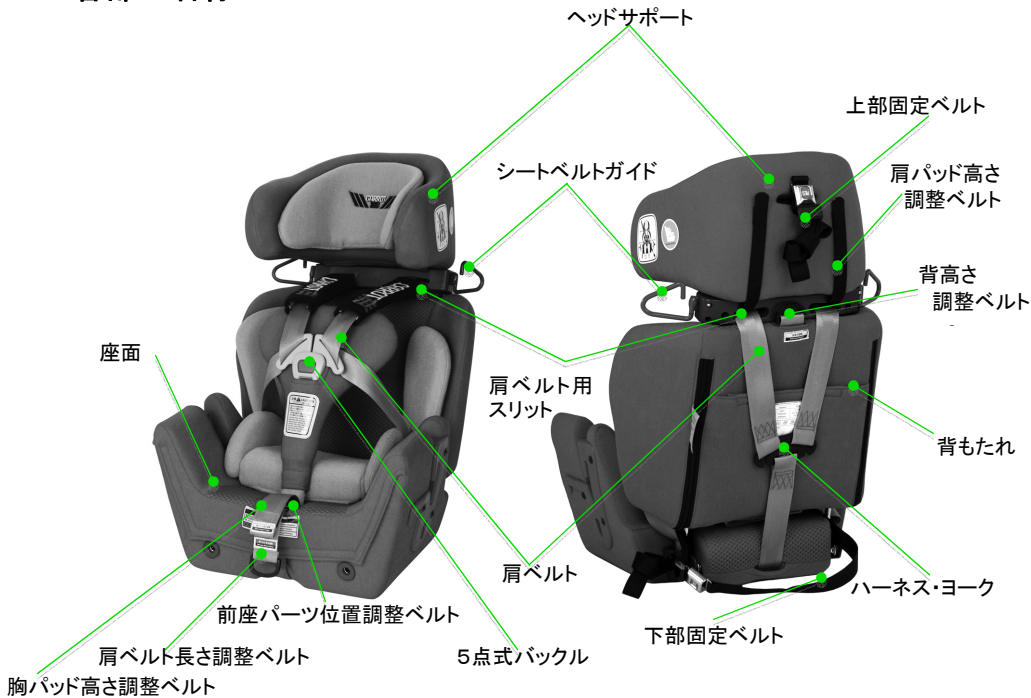
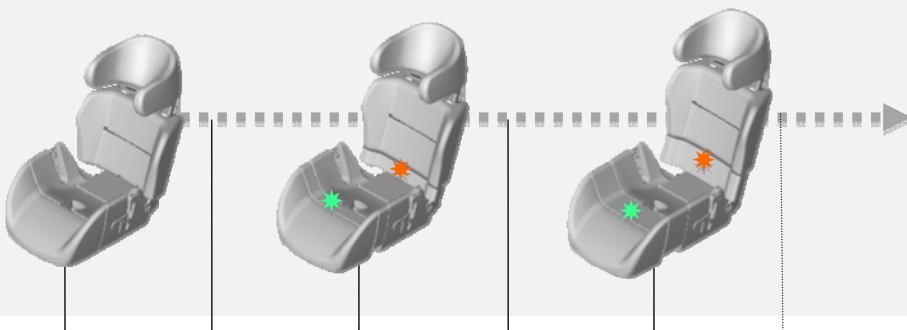
ハーネス・ヨーク

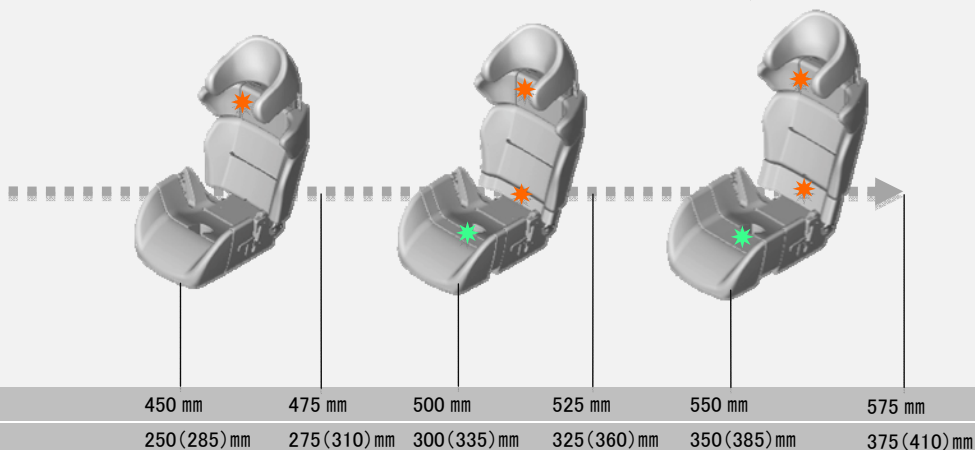
前座パーツ位置調整ベルト

下部固定ベルト

肩ベルト長さ調整ベルト

５点式バックル

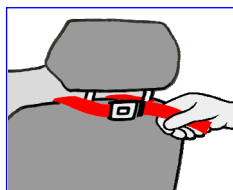
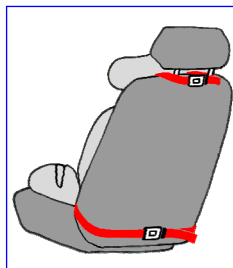
胸パッド高さ調整ベルト

## 成長対応バリエーションのイメージ図

| 背もたれの高さ | 300 mm | 325 mm | 350 mm | 375 mm | 400 mm | 425 mm |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 座面の奥行き | 250 mm | 275 mm | 300 mm | 325 mm | 350 mm | 375 mm |

ヘッドパッド
肩パッド
体幹パッド
骨盤パッド
胸パッド
シートパッド
ショルダーウイング
背もたれ
シートベルトガイド
座面奥行き調整
肩幅調整ボタン
背高さ
調整ベルト
ハーネス・ヨーク
取扱説明書（ポケットに収納）

# 車両シートへの取付け

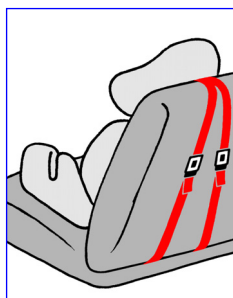
## 標準的な取付け方法

1　標準付属の２本の固定ベルトを使い、車両シートの上下２カ所にしっかりと固定します。

2　上部の固定は、車両シートのヘッドレスト金具に巻きつけて固定し、下部は車両シートの背もたれ下部に巻きつけて固定します。

3　バックルをはめた後、ベルトの長さを調整し、しっかりと固定します。

## 重　要

- ベンチシートへの取り付けの際、固定ベルトの長さが足りない場合は、ベルトを横に回さず縦に回して固定することが出来ます。

- 固定方法で迷われたときは、お買い上げの販売店または当社へご連絡ください。

# 各部の機能と使い方

## 頭　部

**重　要**

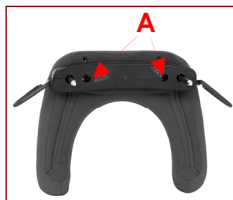
このヘッドサポートは後頭部の形状に合わせた立体的な形状なので、頭部の安定性を得るためには細かな調整が必要です。(右図参照)

### ヘッドサポートの前後調整

1　ヘッドサポートを本体から外します。

2　樹脂製肩ベルトガイドの底にある、ヘッドサポート前後調整穴（A）から、ヘッドサポートを固定しているボルトをドライバーで緩めて外します。

3　ボルトをヘッドサポート前後いずれかの穴位置（B）に留め直してご使用ください。

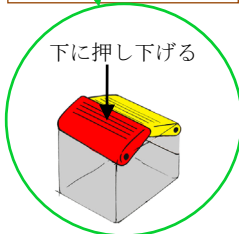
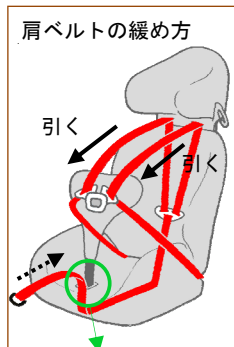
調整範囲：前 15 ㎜←出荷時位置→後 15 ㎜

### ヘッドパッドの取り付け位置の調整

ヘッドパッドの取り付け位置を変えたり、外したりして頭部の収まりを調整します。

## 肩 部

### 肩ベルトの長さ調整

1　お子様が座った後に、座面前方にある肩ベルト長さ調整ベルトを引くことで肩ベルトが短くなり、お子様の身体をしっかりと固定することができます。

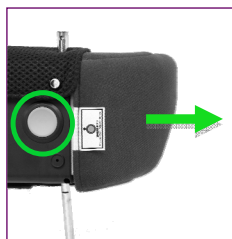
2　降りるときは、座面前方のシートの中にある肩ベルト長さ調整レバーを押すことでロックが外れ、肩ベルトを長く引き出すことができます。

### 肩パッドの高さ調整

肩パッドの高さ調整のためのベルトが、肩ベルト用スリットを通してヘッドサポートの背面にマジックテープで取り付けてありますので、最適な高さになるように調整してください。

## ショルダーウィング

Optional Accessory

### 肩幅調整の仕方

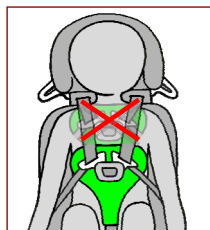
- お子様の肩の高さが 425 ㎜以上になった時に、背もたれを最大150㎜延長するオプションです。
- 両側のショルダーウイングの位置を、左右別々に広げることができます。
  調節範囲：左右各 10 ㎜ピッチで５段階
  左右合わせて最大 100 ㎜
- ショルダーウイング背面の黄色の押しボタンを押しながら、ショルダーパッドを引き出します。
- お子様の肩の幅や位置に合わせて、最も身体が安定する位置に調整してください。

**重要**

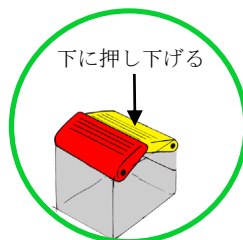
取付けや調整の必要な場合は、かならず販売店にご依頼ください。

# 各部の機能と使い方

## 胸　部

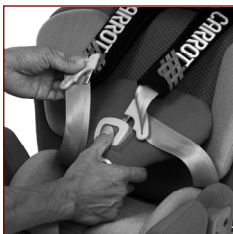
**警告!**

胸パッドを高くしすぎて頚部を圧迫しないようにご注意ください。

### 胸パッドの高さ調整

座面前方のシートの中にある、胸パッド高さ調整レバーを押すことでロックがはずれ、胸パッドの高さを調整することが出来ます。

### ５点式バックルの着脱

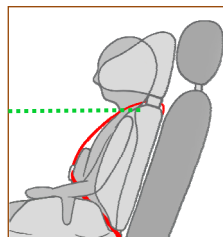
1　取り付けるときはタングプレートを５点式バックル本体に差し込んでください。きちんと嵌った時にはカチッという音がします。

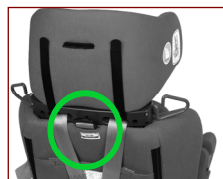
2　外すときは５点式バックル本体中央の赤いボタンを押して、タングプレートを引き抜いてください。

タングプレート

# 各部の機能と使い方

## 背　部

**重　要**

背もたれの上下によって肩ベルトの高さも変わります。
肩ベルトの高さは、必ずお子様の肩位置の水平ラインと同じか、それよりも高い位置でご使用ください。

### 背もたれの高さ調整

背もたれの背面にある、背高さ調整ベルトを引くことでロックが外れ、調整することが出来ます。
背もたれを上下させ、お子様に合った背もたれの高さを選択してください。

### 背延長パッド　50 ㎜ ／ 100 ㎜　Optional Accessory

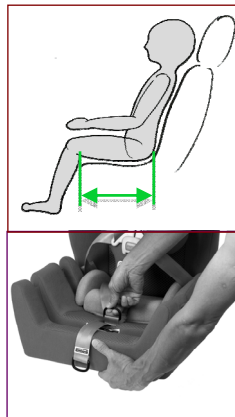
背もたれを上げたときに出来る、座面との隙間を埋めるパッドです。
50 ㎜幅と 100 ㎜幅の二種類です。

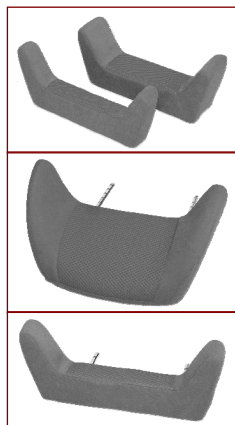
# 各部の機能と使い方

## 座部と脚部

**重　要**
前座Ｌ（ロング）を使うとき以外は、チャイルドシートの座面の長さは、お子様の骨盤の後ろからひざの内側までの長さよりも若干短く設定してください。

### 座の長さ調整

座面前方の前座パーツ位置調整ベルトを引くことでロックが外れます。
前座パーツを前後させ、お子様に合った座面の長さを選択して下さい。

### 前座延長パッド 50 ㎜ ／ 100 ㎜　Optional Accessory

前座やフットレストを伸ばした時に出来る、座面との隙間を埋めるパッドです。50 ㎜幅と 100 ㎜幅の二種類です。

### 前座 L（ロング）　Optional Accessory

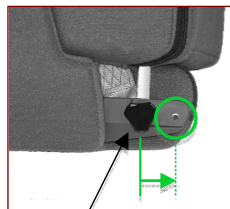
足は投げ出し座りになります。下腿も支えます。

### 前座 S（ショート）　Optional Accessory

膝を曲げた姿勢になります。膝までの支えです。

# 各部の機能と使い方

## 座面の奥行き調整

座面の前方延長とは別に、「座面奥行き調整ノブ」の取付け位置を変更することで、座面の奥行きを35 mm深くすることが出来ます。
調整が必要な場合は、必ず販売店へご相談ください。

座面奥行き調整ノブ

## フットレスト S/M/L

Optional Accessory

膝を曲げた姿勢をとることが出来ます。高さ調節機能のついた足台付です。

## サポートテーブル

Optional Accessory

お子様の上肢を支えることで体の安定性が増す場合に使用します。

## 三角マット

Optional Accessory

座の前方を高くする時に使用します。

# インナーパッドの機能と使い方

## インナーパッド／標準付属品

お子様の体格や座位の状況に合わせて使用できるよう、標準の付属品として下記のパッドを用意しています。取り付けにはマジックテープを使用しているので、適切な位置に貼り付けて使用してください。

### ヘッドパッド

ヘッドサポートの前後調整や幅調整と併用して、ご使用ください。

### 体幹パッド

取り付ける位置や高さを調整して、体幹幅が狭かったり、左右の安定性の悪い場合にご使用ください。

### 骨盤パッド

骨盤の左右の安定性を増したり、位置決めに使用します。

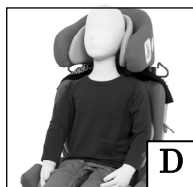
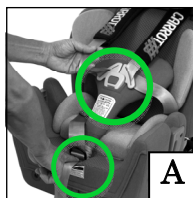
### シートパッド

座位の快適性や、骨盤の前ずれを防ぐのに使用します。

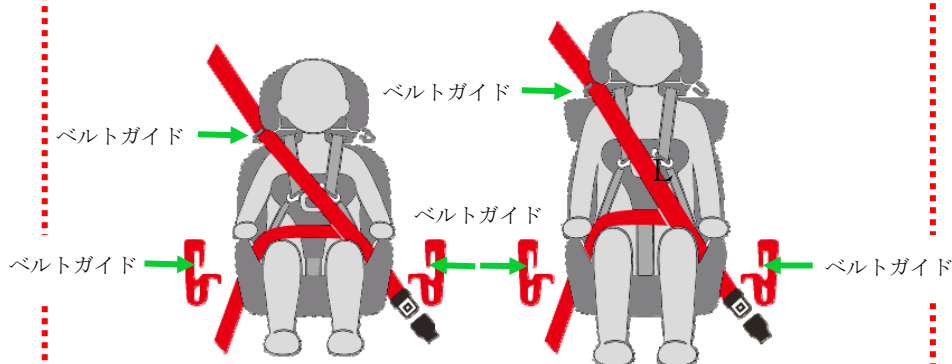
# お子様の座らせ方と注意点

## お子様の座らせ方

車両シートへの取り付けと調整が完了したら、以下の手順でお子様を座らせてください。

1　チャイルドシート前面にある肩ベルト長さ調整レバー（赤）を押しながら、肩ベルトを手前に引き出し、肩ベルトを緩めます。（図Ａ）
2　胸パッドの赤いリリースボタンを押して５点式バックルを外します。（図Ｂ）
3　肩ベルトを左右外側に広げます。（図Ｃ）
4　お子様を座らせます。（図Ｄ）
5　肩ベルトをお子様の体に装着し、バックルを留めます。カチッという音でバックルがきちんと嵌ったことを確認してください。（図Ｅ）
6　肩ベルトをゆっくり上に引き上げて腰からのベルトがしっかり締まるようにします。
7　肩ベルト長さ調整ベルトをゆっくり引き、５点式ベルトと胸パッドでお子様全体をしっかりと固定します。（図Ｆ）
8　ベルトによじれがないか、お子様が適切に保持されているかを確認します。
9　車両側の３点式シートベルトをシートベルトガイドに沿って装着します。（図Ｇ）
10　３点式シートベルトに捩れや緩みがないかを確認します。

# お子様の座らせ方と注意点

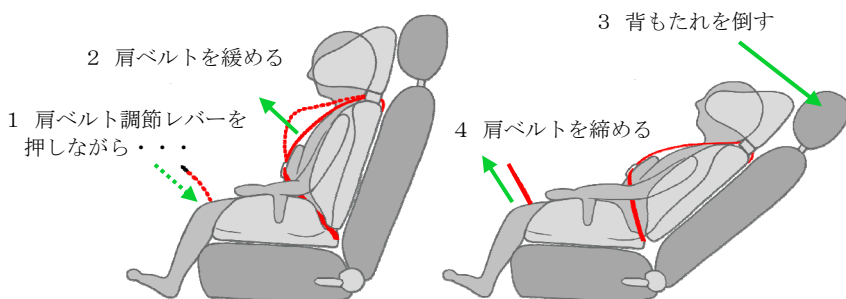
## 警告！ 車両シートベルト併用の義務

このチャイルドシートの使用の際は、必ず車両側の３点式シートベルトを併用してください。
この製品を車両シートに固定しているベルトや、お子様をチャイルドシートに保持する為の５点式ベルトだけでは、衝突時の安全は保障されません。

# お子様の座らせ方と注意点

**重要**

- 常に５点式バックルがきちんと嵌っているかを確認してから、ベルトを引っ張るようにしてください。
- チャイルドシートの操作や調整、リクライニングなどを含めた一切の行為は、停車時に安全な場所で行ってください。
- 走行中はなるべく背もたれを起こして使用してください。
  過度に倒して使用すると、衝突時の安全性が損なわれます。

**警告 ！ リクライニング時の注意**

背もたれを倒すときは下記の手順により、いったん肩ベルトを緩めた後で背を倒し、再び肩ベルトを締めなおしてください。
そのまま倒すと肩ベルトが締まり過ぎになり危険です。

# お手入れの方法

### カバーの取外しは、販売店に依頼してください

カバーの着脱は複雑なうえ、工具が必要です。
一旦部品を外してしまうと、組み立てられなくなります。また間違った組み立て方をすると、チャイルドシートが本来の機能を果たさなくなる可能性があります。
カバーの着脱や交換は、必ずご購入の販売店に依頼をしてください。

### カバーが汚れた場合

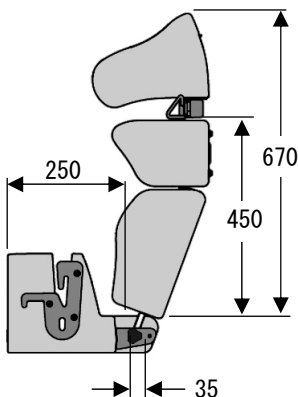
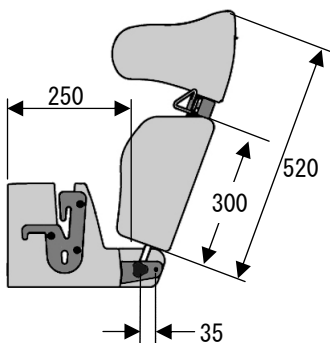
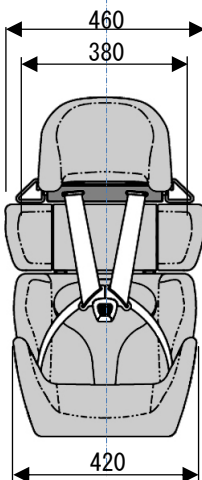
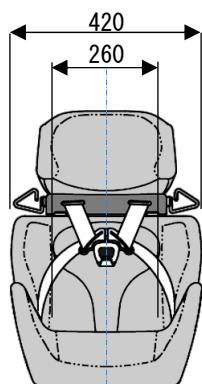
固く絞った布で拭くか、カーシート用の洗剤（布シート用クリーナーなど）でお手入れをしてください。
パッド類は中のスポンジを外して、洗濯ネットに入れて洗うことも出来ますが、すべての布には薄いスポンジが張ってあり、それが水に触れることにより早く痛んでしまいます。
衛生的に使う為にも定期的な交換をお勧めします。

### 5点式バックルのロック音について

もしバックルのロック時に、「カチッ！」というロック音がしなくなった場合、確実な固定が出来ていない可能性があります。
そのような場合は、速やかに販売店に修理をご依頼ください。

# 寸法

| | |
|---|---|
| 全体巾<br>ショルダーウイング取付時 | 420 mm<br>(460~560 mm) |
| 座面奥行き（最小値） | 250 mm, 285 mm |
| シート巾 | 260 mm |
| 背もたれ高さ<br>ショルダーウイング取付時 | 520~645 mm<br>(670~795 mm) |

| | |
|---|---|
| 重量<br>(ショルダー付) | 8.7 kg<br>(10.5kg) |
| 許容体重 | 10~49 kg |
| 適用年齢 | 2~15 才前後 |

# 保証規定

- この取扱説明書の 24 ページがこの商品の保証書です。ご購入時に販売店にて所定の事項を記入してお渡しいたしますので、本ページの内容をご確認のうえで、大切に保管してください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態において機能上及び材質上の故障が生じた場合には、当社の保証規定により「**お買い上げ日より１年間**」は無料にて修理いたします。修理をご希望される場合には、事前に保証書をご用意の上、販売店にその旨をお伝え下さい。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理が必要な場合には、出張による実費を申し受けます。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
  1. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による破損及び故障
  2. 布地部分に付着した使用上の汚れや破れの修理及び交換
  3. 取扱上の落下による破損や故障
  4. 火災・地震・水害・落雷・薬品による被害
  5. ご購入者と修理依頼者が異なる場合（委任状がある場合を除く）
  6. 保証書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入の無い場合

- ご転居の場合には事前に販売店にご相談ください。

- 贈答用としてご購入される場合には事前にその旨をお知らせください。

- この保証書に記入頂いた個人情報は個人情報保護法に基づき、法令を遵守し、適正に保護・管理し、当社製品に関する注文内容の確認、発送、決済および製品情報の提供以外の目的で使用することはありません。

- この保証書は明記された期間、条件のもとで無料修理をお約束するものであり、この保証書によって保証責任者および販売店に対するお客様の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてのご質問は、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

# 保証書

**当社の保証規定により、正常な使用状態において故障が生じた場合に限り、「お買い上げより1年間」無償にて修理いたします。**

| 機種名 | キャロットⅢ |
|---|---|
| お名前 | |
| 住所-1（県、市、郡） | |
| 住所-2（町、番地） | |
| 郵便番号 | |
| 電話番号 | |
| E-mail | |

お買上げ日　　平成　　年　　月　　日

販売店

総販売元

株式会社　シーズ

〒854-0007 長崎県諫早市目代町 705-16
TEL0957-22-6350
FAX0957-22-6371